

ファッション記事をもとにした  
感性表現データベースと比喻

松田紀之  
筑波大学 社会工学系

画像と言語による感性表現資料としてのファッション雑誌記事に注目し、その体系を移植すべくHyperCard上でデータベースの設計を進めている。特集/クラスター/具体例の各階層で出現する解説文はカード上のフィールドに記載し、画像はクラスター毎にMovieに編集されたものと、具体例ごとのpictureを用意し検索段階に応じて適宜呈示する。検索インターフェイスは**Just-Suggestive**の原則に従っている。語句による検索要求促進の手掛かりとして比喻に関しては、修辞/認知促進/中性定型機能の視点から使用傾向を分析を進めている。

**Metaphor and Kansei Expression Database  
Compiled from Fashion Articles**

MATSUDA, Noriyuki

Institute Of Socio-Economic Planning  
University of Tsukuba  
1-1-1 Tennou-dai, Tsukuba, Ibaraki 305

mazda@shako.sk.tsukuba.ac.jp

Fashion articles in women's magazines are a valuable source of *kansei* expressions in both verbal and graphic forms. The author has been building a database system in HyperCard to transfer these expressions. Verbal explanations which appear at the three levels of the article classes (Special Issue/ Instance Cluster/ Individual Instances) are to be placed in the separate fields. Two modes of photograph records were prepared: A Movie at the level of the Instance Cluster; and Pictures at the level of the individual Instance. The interface for information retrieval follows the **Just-Suggestive** principle. In cuing retrieval in a verbal form, metaphor is expected to play an important role. The analysis of metaphor in the fashion articles are in progress with special focus on the three key functions, i.e., rhetoric, cognitive activation and the neutral-fixed expression.

## 1. はじめに

ファッションや産業デザインの世界では、新しいイメージを形成したり、そのイメージを具体的な形に変換していく流れの中で感性的な言語表現が重要な働きをしていると言われている。過去の事例から発想の契機を得ようとするとき、こうした感性的表現を含め、比較的自由的な方法で検索できる画像付きデータベースがあれば作業の支援につながるであろう。このデータベースおよびその検索システムは、あるテーマのもとにいくつかの事例を展開させ選択するというデザインの過程を反映できるものが望ましい。本研究では、資料の系統性、継続性、事例の豊富さ等の要因を考慮し、月刊女性雑誌（Classy, More, with）のファッション解説記事をもとに構築中の感性表現データベースの紹介を行う。その中で駆使されている比喩表現についても批判的に考察する。

一般に月刊雑誌のファッション事例集では、感性的情報は主として画像によって担われており、解説記事は稀にしか顧みられることのない従の役割しか持たないような印象を持たれている。しかし、画像の中で注視する焦点や、素材、着心地・着こなし、期待できる印象・TPO等を手際よく理解するためには、言葉による解説が必要である。一方、アイテムの形状とか模様や形状については、視覚による把握が優れている。ファッション事例集はこうした意味で、言語表現と画像が極めて効果的に相互補完的に組み合わせられた専門知識の表現とみなせる。その知識を移植、利用する際の効率を考慮して、本研究ではHyperCard, QuickTime Movieを利用したデータベースを開発している。これにより、検索時の道案内的プラットフォーム、画像と言語項目の対応呈示、またユーザの反応記録が同一環境の中で実現可能になる。なお、オブジェクト指向による試作については松田、保美（1991）を参照のこと。

以下、第2章では、データベース資料としてのファッション特集の体系、ファッション自体が持つ体系性について先ず概観し、続く第3章で、そうした体系をどうデータベースの仕組みに反映するかについて説明する。最後に、ファッション解説に表れる比喩の分類について触れる（第4章）。

## 2. ファッション特集とアイテムの体系

### 2.1 ファッション特集の体系

女性雑誌のファッション解説記事は、各号毎にTPOに応じた幾つかなの特集から構成されている。特集はさらに中心となるアイテムや、素材または色、デザイン、演出方法等のキーにより複数の具体例の集まり（以下クラスターと呼ぶ）に分けられている。一つのクラスターは、通常見開き1ページに収まるように編集されていて見渡しによる把握を容易にしている。図2.1に示すように具体例に共通することがらは、特集テーマ文、その解説文あるいはクラスターのテーマ文とその解説文で説明されている。個々の具体例は2ないし4文ほどの説明記事（図2.2）が添えられていて、画像情報の解釈を示唆している。

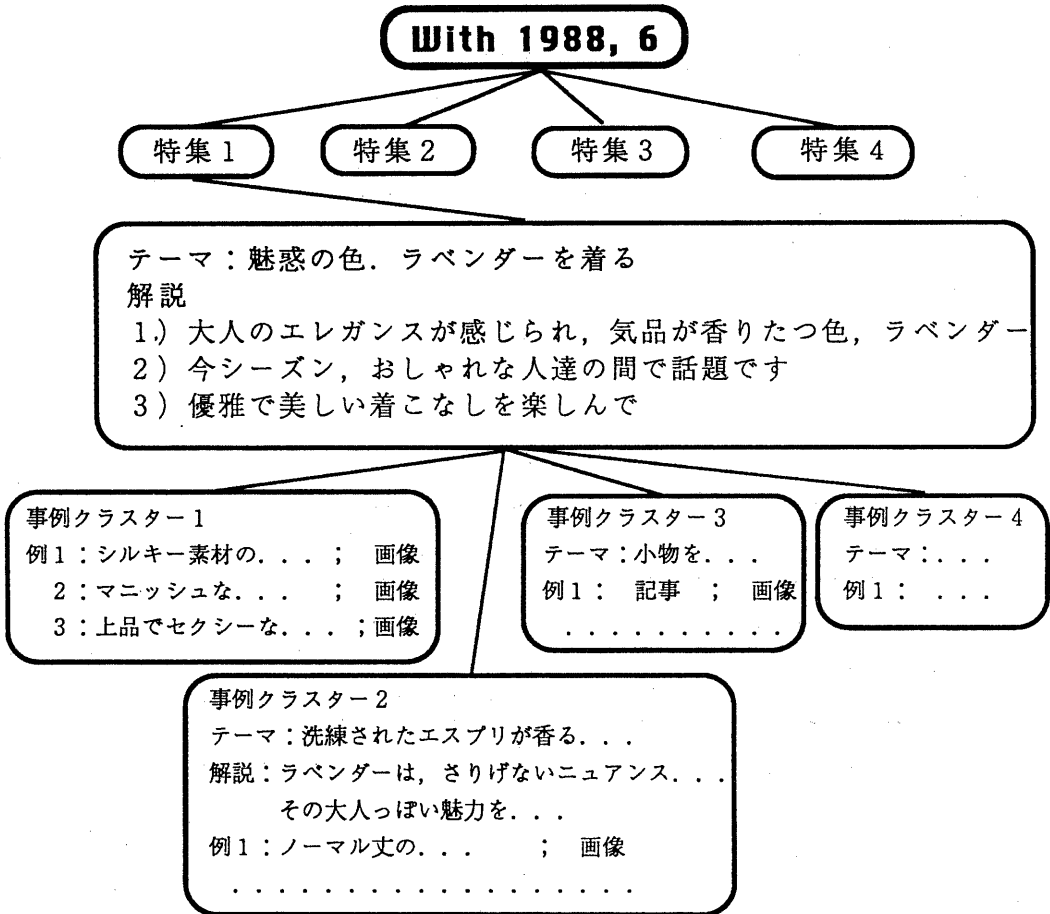


図 2. 1 ファッション特集の体系

(事例クラスター 1)  
 記事 1：シルキー素材のプレーンなシャツは女らしいイメージです。  
 トップの美しい色合いを最大限に生かすよう，ボトムには白をセレクトして。  
 ハイウエストSKなら今風なコーディネートになります。  
 記事 2：マニッシュなパンツも，ラベンダーだから優しい雰囲気。  
 ソフトなトップと小物でフェミニンUP。  
 記事 3：上品でセクシーな女性を演じたい。  
 そんなとっておきの日にふさわしい1着。  
 WシェイプJK+ショートタイトの組合せです。

図 2. 2 具体例解説記事の例

特集テーマから具体例の解説に至るまで，表現方法には読者の感性的理解を妨げ

ないような工夫が施されている。体言止め、比喻表現、省略表現の多用はその精神を反映したものと考えられる。また同じ配慮から、クラスター内（つまり、見開きページ内）で共有される事柄を、先に触れた記事体系の上位に記述する以外に、具体例の説明文に重複のないように記載する方法も多用されている。両方式を混在させるのは、おそらく編集者が経験的に獲得した知恵で、画一的記述形式からくる単調さを防ぎ、読者の興味をつなぐのに役立つものと思われる。しかし形式の混在は、共通情報のプログラムによる検索管理に、特集／クラスター／事例の垂直方向だけでなく、クラスター内の水平検索も要求されることにつながる。

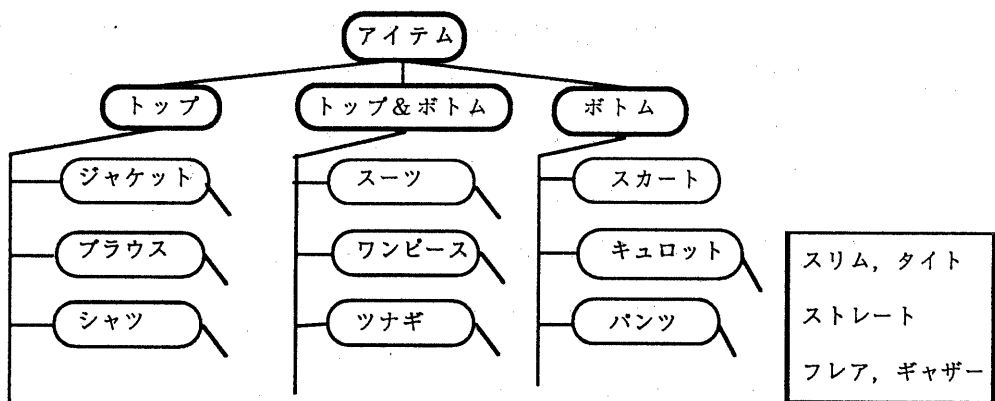


図2. 3 ファッションアイテムの体系

## 2. 2 アイテムの体系

ファッションのアイテムは、図2. 3に示すような体系を構成している。それぞれのアイテムをフレームとして捉えると、フレームはあるレベルで固有のスロット：

袖，襟，．．．（スーツ，ブラウス等のトップスの場合）

とアイテム全般に共通するスロット：

素材，着心地，色，デザイン，印象，着こなし，．．．

と有しているといえる。しかし、解説記事はこれらのスロット全てについて情報を明示している訳ではないので、データベースへの移植段階で紹介されている事例全部にスロット値を指定することは無理である。発想支援が目的のデータベースであるから、利用者が有用な情報を付加してカスタマイズする方向で情報の不完全さに対処することにする。

## 3. データベースの構成

データベース及び検索の仕組みは全てHyperCardで設計し、画像の取り扱いはQuickTime Movieを用いてHyperTalkでコントロールする。

### 3. 1 基本データベース

扱う雑誌(More, Classy, with)毎にスタックを用意する。ただし、バックグラウンドやカードのデザインは共通にしてあり(添付資料1-A)、特集テーマ、テーマ解説文、クラスター解説文のフィールドに情報を記載する。明示されていないアイテムやその他のコメントはメモ用フィールドに書き込む。

### 3. 2 検索手順

検索は、ホームスタック上で次の何れかを選択することで開始される(添付資料1-B)：

- (1) 雑誌, 発行年月(または号)から選択する場合,
- (2) ファッションアイテム
- (3) 演出効果, 着心地, 色名などの用語

検索スタックのデザインに当たっては、利用者の思い付きによる検索の流れを妨げないように、単純なメニュー方式ではなく絶えず「次の段階の情報が垣間見えるようにする」**Just-Suggestive**原則に従いインターフェイスの向上を図る。

例えば、(1)で検索対象の雑誌、号巻が特定されると(添付資料1-C)、基本データベーススタックから記事内容が検索スタックに写される。特集の閲覧は添付資料2-A, B, Cに示すように画像を中心に行い、あたかも手で雑誌を繰るような感覚を実現している。特集毎にクラスター画像をMovieに編集してあるので、ページを順に眺められるようになっている。具体例の画像は詳細要求ボタンをクリックすることで呈示される(資料2-C)。付随する解説記事の呈示を、画面のスペースの制約の中でどう提供するかについては検討中である。

今後の大きな課題として、データベースのカスタマイゼーションがあげられる。特集ないしは具体例の選択だけではなく、利用者の感じる良さといった評価も加えるべきである。評価に関しては、HyperCard上で別途開発した点-区間評価切替えスケール(図3.1)を組込む予定である。

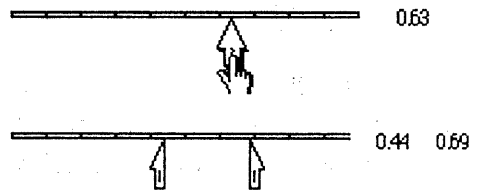


図3.1 評価スケール

カスタマイゼーションに際しては、数量的評価にと並んで言語表現による利用者自身の解釈、注釈を加える必要がある。このとき、特に演出効果、デザインに関するコメントには比喩が大きな働きをするものと予想される。次章にファッション記事に見られる比喩の分類について触れる。

## 4. 比喩の分類

比喩は、従来修辞技術としての否定的見方がされていたが、最近ではその認知促進機能が注目されている。しかし、表現したい対象--モノ自体、あるいはその態様--

あるいは他の対象との関係にほとんど際限がない以上、記号の種類ならびに結合方法にはおのずと制約が生じる。比喩にはこうした広義の記号活動に根ざす中性的性質を帯びているものが少なくないので、分析に際しては、修辭機能／認知促進機能／中性的機能の3つの観点を念頭に入れておかなければならない。例えば、"エメラルドグリーン"などは、エメラルドの顕著な特性を伝えるための比喩と見做されがちであるが、実物のエメラルドの光かたや個人的記憶表象がさまざまであることから、エメラルドを緑の枕言葉、ないしは緑を強調する副詞だとみなすのがファッション記事の取り扱い上妥当であろう。

記述の用途別にみたファッション解説文での比喩の使われ方の例を幾つか紹介する（松田，保美，楠見，1991参照）：

- (1) アイテム形状記述 仕立て：ソフトスーツ，スーツのような完成度  
全体のシルエット：砂時計型，チューリップ型  
部分の形状：Tシャツ，Vネック，フレンチ袖，ドルマン袖
- (2) アイテムの特性記述 素材の感触：シャリ感，トロミ，シルクのような光沢  
色・色調：エメラルドグリーン，玉虫のような光沢  
気品が香りたつラベンダー  
模様 . . . . .
- (3) 着用に伴うことがら 着こなし：都会的に着こなす，ガバッとはおる  
着心地：羽のように軽い； 演出効果：花のように優しい女  
TPO：色があふれる夏，アフター5，リッチな午後  
流行の強調：今らしさ
- (4) 組合せ表現の簡略化 色：白+白； 模様：白x水色； 素材：麻xレーヨン
- (5) 商品の系列表現 キュービック，テスト，ボッシュ

一般的な傾向として(1)(2)にはファッションの世界での定型表現用法が多い。編集者の好み最も良く反映されるのが(3)である。さらに詳しい分析を行い、また利用者の実際の使用傾向を踏まえた上で、検索にしなやかさを持たせるための、語句のネットワーク作りをシステムに組み込む必要がある。

## 参 考 文 献

松田紀之，保美周志(1991)"ファッション記事を用いた感性表現データベース試作"  
第2回Smalltalkシンポジウム論文集。富士ゼロックス株式会社。  
松田紀之，保美周志，楠見 孝(1991)"ファッション記事にみる比喩表現"  
Discussion Paper No. 467. 筑波大学社会工学系。

A)

ForWith

**with** 88年 6月号

**テーマ！ 甚座の色ラベンダーを見る。**

855  
アイテム：ラ  
ベンダー色の服

解説：(p.48)  
大人のエレガンスを感じられ、気品が香りたつ色、ラベンダー。  
今シーズン、おしゃねな人達の間で話題です。優雅で美しい若こなしを楽しんで。

具体例クラスター(pp.48-49)

記事1：  
シルキ-素材のプレーンなシャツは女らしいイメージです。  
トップの美しい色合いを最大限に生かすよう、ボトムには白をセレクトして。  
ハイウエストSKなら今風のコーディネートになります。

記事2：  
マニッシュなパンツも、ラベンダー-だから優しい雰囲気。  
ソフトなトップと小物でフェミニンUP。

記事3：  
上品でセクシーな女性を演じたい。  
そんなとおきの日にふさわしい1着。  
WシェイプJK+ショートタイトの組合せです。

B)

Home

Welcome to the  
World of Fashion

手ぶとの話題 By Magazine  
With  
More  
Classy

細部を選んでページをバラバラとくまよう  
に眺めたり。気取ったアイテムや静かな雰囲気  
でファッションの愉楽ができます。

気取ったアイテム  
ブラウス  
シャツ  
スカート  
.....

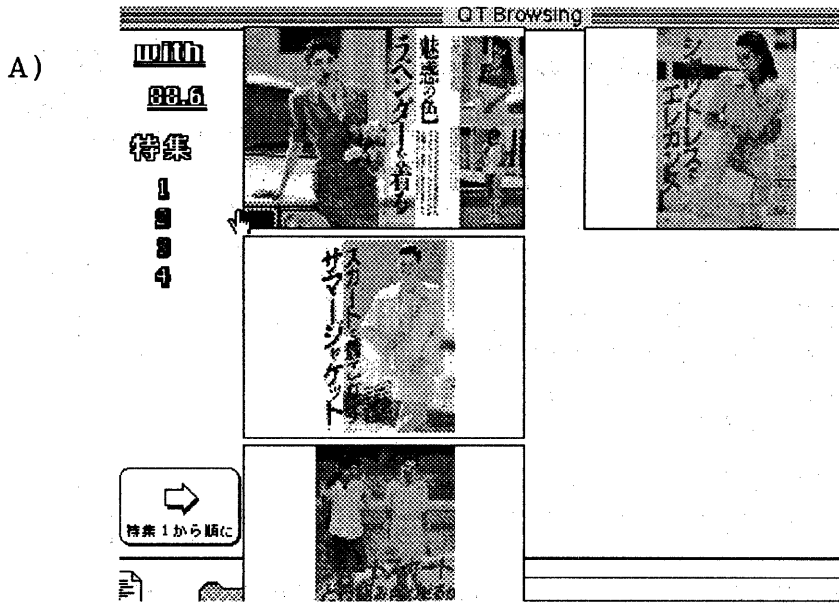
静かな雰囲気  
さわやかな表情  
ラベンダーの魅力  
優しさが香る  
.....

c)

By Magazine

More >  
with > Y86 Vol.  
Classy > Y88 1  
          Y90 2  
          Y92 3  
          Y94 4  
          5  
6 甚座の色ラベンダーを見る  
7 スカートを穿く夏用ジャケット  
8 ショートスカートどう組み合わせるか  
9 シャツドレスでエレガンス  
10  
11  
12

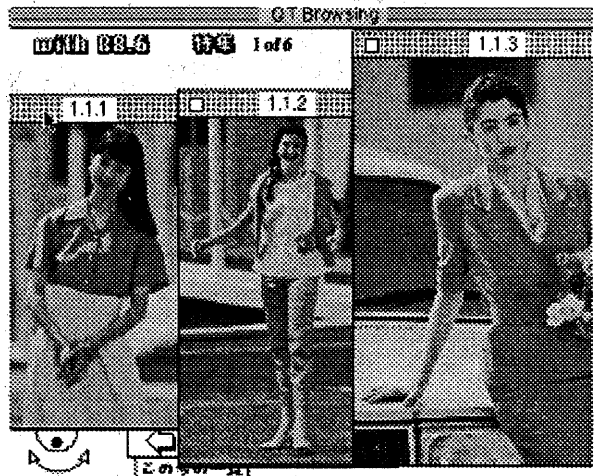
添付資料 2 特集一覧



with 88年 6月号



B) Movieによる  
クラスター一覧



C) クラスタ-1の事例